

太陽の子保育園 2023年1月号



新年あけまして おめでとうございます

お正月は、ご家族お揃いで初詣や、お雑煮やおせち料理をいただいて、楽しく過ごされたことでしょうか。これからは寒さも一段と厳しくなりますが、元気に身体を動かして、寒さに負けない健康な身体になれる環境を整えていきたいとおもいます。

本年もどうぞよろしくお願ひす。

たのしみほめてくれる成長

子どもは、「ほめられる」と自信を持ち、頻繁にその行動ができるようになります。

ほめ方のポイント

- ・できるだけ早く (している最中・直後が好ましいです)
- ・視線をあわせて (笑顔を見せることが大切です)
- ・名前を呼んで (注意をひいて、しっかり伝えましょう)

こんなほめ言葉も

「すごいね!」「えらいね」以外にも、様々なほめ言葉があります。

- ・感謝する 「ひとりですてくてありがとう」
- ・励ます 「もう少しだね。がんばれ!」
- ・気づいていることを知らせる 「ひとりですてくてるんだね」

お子さんに合わせた言葉を見つけてください。

5歳さんが、3歳さんにマンツーマンで、手の洗い方を教えました!

5歳さんは、「ちびっこ先生になりたい!」と、秋から一生懸命、練習をしてきました。練習のかいあって、みんなが上手に手洗いを教えてあげることができました。

「洗う前に袖をまろうね」「親指を持ってクルクルするんだよ」と教える姿は、頼もしいお兄さんお姉さんでした。3歳さんは、ちびっこ先生の教えを真剣にきいて、手洗いを覚えようとがんばりました。そんな様子を見て、ほっこり気分になりました(*^-^*)

笑って1年過ぎましょう

幸せだから笑うのではない 笑うから幸せなのだ — アラン (1868-1951 フランス)

笑いは消化を助ける 胃散よりはるかに効く ——— カント (1724-1804 ドイツ)

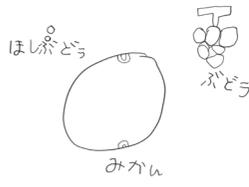
笑いとは、地球上で一番苦しんでいる動物が発明したものである ——— ニーチェ (1844-1900 ドイツ)

どれも、笑うことが心や体にいいと教えてくれる名言です。

「笑い」に免疫力や自然治癒力を高めたり、ストレスを減らす効果があるといわれるようになったのは、最近のこと。まだ研究が進んでいないはるか昔の人も、「笑い」の効果を感じていたのですね。



～乳児ボツリヌス症～



ボツリヌス症

ボツリヌス菌によって引き起こされる病気をボツリヌス症と言います。ボツリヌス菌は土壌・河川・海洋に広く存在しています。ボツリヌス菌の芽胞※は、低酸素状態に置かれると発芽・増殖が起こり、毒素が産生されます。

ボツリヌス症には3病型

- 1. ボツリヌス食中毒** ボツリヌス菌に汚染された食品を食べて食中毒になる。
- 2. 乳児ボツリヌス症** 1歳未満の子がボツリヌス菌の芽胞を食べて食中毒になる。(1歳を過ぎると、芽胞を食べてもならない)
- 3. 創傷ボツリヌス症** 深部の傷にボツリヌス菌が入り、脳神経障害が起きる。

乳児ボツリヌス症とは

乳児ボツリヌス症は生後3週～6ヶ月の乳児に見られます。1歳を越えると、正常な大腸細菌叢が形成され、発症しなくなります。ボツリヌス菌の芽胞を食べると、1歳未満の乳児の腸内で、「固い殻に閉じこもった種子のようなかたち」の芽胞から、「増えることができるかたち」になってボツリヌス菌が増殖し、乳児は自分の腸内でボツリヌス菌が作った毒素により、ボツリヌス症にかかります。

ボツリヌス症は神経麻痺症状が主で、対称性に麻痺が起こり、呼吸筋の麻痺にまで進行することがあります。原因として菌または芽胞に汚染されたハチミツを飲み込むことで起こります。初期に便秘、活気がない、哺乳不良、泣き声が弱い、さらに筋緊張性低下、よだれが多い、首のすわりが悪くなった、眼球運動の麻痺、無呼吸などができます。

疑わしい場合、食品、便、血液からボツリヌス毒素を検出することで診断がつきます。

※芽胞とはボツリヌス菌、炭疽菌、破傷風菌などは、生存に適さない環境(高温、乾燥、栄養状態の悪化など)になると菌体内に芽胞という硬い殻の構造物を作って長期間休眠状態を維持できる。増殖に適した環境になると発芽して菌体に戻ります。芽胞は煮沸や冷凍処理、乾燥、アルコール消毒などの過酷な条件下でも完全には死滅しません。

ハチミツ、コーンシロップ、自家製の野菜ジュースなどはボツリヌス芽胞による汚染の可能性があるため、1歳未満の乳児に与えてはいけません。

高温で焼いているハチミツ入りの焼き菓子、パン等でも芽胞が生き残っていますので、ハチミツやハチミツ入りの食品は1歳を過ぎてからにしてください。